

## 薬剤師外来

# 外来がん治療専門薬剤師のお仕事

外来がん治療専門薬剤師 この 河野 まりこ 茉莉子

## 外 来がん治療について

医療技術の進歩や薬物療法の高度化により、がんの薬物治療は外来で行うことが多くなっています。通院で治療することは、患者さんのライフスタイルを大きく変えず、治療と生活を両立しやすくし、より生活の質を保ちながら治療を続けられるという利点があります。一方で、服薬管理や副作用のコントロールなどに課題が残る場合もあります。そうしたことを背景に、安全で効率的な外来でのがん薬物療法を行うため、薬剤師外来を設置する病院が増え、当院でも2022年から薬剤師外来を開設しています。



## 薬 剤師外来とは？

医師の診察前に薬剤師が患者さんと面談を行い、服薬状況や副作用などを確認し、医師への情報提供や処方案の提案をしたり、必要に応じて抗がん薬の量を調節する提案を行う取り組みのことです。医師はこれらの報告や提案を参考にしながら診察を行います。また、初めて抗がん薬治療を開始する際や治療薬が変更となる際には、抗がん薬の服用方法や起こりうる副作用について説明し、副作用に対し患者さんご自身でどのような対応が必要なのかをお伝えします。薬剤師外来では、抗がん薬の知識が豊富で、副作用の対応にも慣れたがん治療専門の薬剤師が対応します。

現在、薬剤師外来は医師の指示の下、完全予約制で、月・水・金の8:30～11:30に専用の面談室で行っています。面談は採血後の待ち時間を利用するため、病院での滞在時間は変わりません。抗がん薬治療を安全に安心してつづけていただけるよう、私たち薬剤師がサポートいたします。

